

# 麻生田小だより

NO. 13 令和2年2月3日 文責 校長 木下浩文

## 【学校教育目標】

人間尊重の精神を基盤にし、「礼・学・体」の調和のとれた子どもを育成する

【校訓】美しく(礼) かしこく(学) 強く(体)

## 2月を迎えて

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われますが、あつという間に1月が終わり2月を迎えました。2月は5年生の集団宿泊教室が行われます。インフルエンザの流行期ですが、幸い本校ではまだ学級閉鎖などの状況にはなっておりません。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大も懸念されています。これまで通り、手洗い、うがい、換気、マスク着用等の防止策を徹底してまいります。2月は今年度のまとめや振り返りの時期です。そして、新年度の準備の時期です。3学期のスローガン「次への準備」に子どもも職員も取り組んでまいります。

## 麻生田小で幼保小中連携の日

10日は幼保小中連携の日でした。これは、同一校区内の幼稚園・保育園・小学校・中学校がそれぞれの教育活動や地域内の子どもたちの実情について理解を深める場として、全市一斉に行われるものです。本年度は城北小、清水中の先生方が麻生田小に来られました。授業参観の後、分科会に分かれて情報交換を行いました。参観された先生方からは、「多くの子どもが授業に集中していますね」などの声をいただきました。



## 伝統行事のどんごや

11日に校区自治協議会(まちづくり委員会)主催のどんごやが運動場で行われ、多くの子どもたちや地域の方が参加しました。朝から地域の方々と竹のやぐらやせんざいを準備していただきました。開会式の後、音楽部の子どもたちが点火するとバチバチと音を立て大きな炎が上がりました。書き初めや正月飾りを燃やし、一年間の無病息災を願いました。その後はおいしいせんざいをいただきました。子どもたちにとつてはお正月の伝統行事にふれる貴重な体験となりました。



## 3校でなかよしコンサート

31日に清水公民館でなかよしコンサートが開催されました。これは麻生田小、城北小、清水小の特別支援学級の子どもたちの交流を目的とする活動で、保護者の方も多く参観されました。麻生田小の子どもたちは練習を重ねたダンスを元気いっぱい披露し、会場を大いに盛り上げました。また、学校紹介クイズも行いました。いつもとは違う「仲間と楽しい活動」となりました。



## 火災避難時訓練

29日に火災避難訓練を実施しました。給食室から出火したとの想定で、放送や先生の指示に従い運動場に避難しました。どの学年も真剣な態度で参加できました。消防署職員の方から子どもたちには絶対に火遊びをしないこと、職員には出火場所を変えて先生たちの判断で避難経路を考える訓練を、との助言をいただきました。形骸化しないように工夫し、安全・安心な学校づくりに努めていきます。

## お年玉で本を購入

9・10日に「お年玉図書販売」が体育館で行われ、全校児童の3割に当たる138人の児童が好きな本を購入しました。このような取り組みをしている学校は珍しいですが、子どもの本離れが問題となっている中、麻生田小の特色ある素晴らしい取り組みだといえます。大事なお年玉を本に使うことが素晴らしいです。読書を通じて学ぶこと、身につく力が大きいことは広く知られていることです。学校図書館も活用して、読書が好きな子どもをもっと増やしていきたいと思えます。

## 2月の学校行事

- 4日(火) 5年集団宿泊前健康診断
- 6日(木) 6年こころの劇場
- 7日(金) 新1年保護者説明会
- 9日(日) 日曜授業参観
- 10日(月) 振替休業日
- 12~14日 5年集団宿泊教室
- 12日(水) 清水中新1年保護者説明会
- 18日(火) 給食費集め
- 19日(水) 給食費集め、校区パトロール
- 20日(木) 給食費集め
- 27日(木) 学級懇談会、教育講演会